

第37回群馬県スポーツ少年団空手道交流大会
兼第45回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会 第22回群馬県予選会
実施要項

- 1 趣 旨 県下の空手道を愛好するスポーツ少年団員を一堂に会し、技術の向上と競技の喜びを体験させるとともに、団員相互の交流を図り、少年スポーツの健全な発展に寄与することを目的とする。
- 2 主 催 公益財団法人群馬県スポーツ協会 群馬県スポーツ少年団
- 3 後 援 群馬県、群馬県教育委員会、上毛新聞社、群馬テレビ、群馬県武道振興会
- 4 主 管 群馬県空手道連盟、群馬県スポーツ少年団空手道専門部会
- 5 日 時 令和8年5月31日（日） 受付 午前9：00～
- 6 会 場 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター ぐんま武道館
住 所 前橋市関根町800 電 話 027-234-5555
- 7 種 目 計24種
◆組手競技（小学生全学年別男女別）計12種
（中学生全学年別男女別）計6種
◆形競技（小学生4年～6年男女別）計6種
- 8 競技規定
及び
競技方法 (公財)全日本空手道連盟競技規定に準ずる。
(1)組手競技
①競技時間は1分30秒のフルタイムとする。
(小学1・2年生も1分30秒フルタイム)
②勝敗は、6ポイント差、もしくは競技終了後得点が多いものとする。同点の場合は競技規定により勝敗を決する。なお得点が同点で先取りがない場合は、1本の多い競技者、技ありの多い競技者とする。
③投げ技、足払いは全て禁止とする。(中学生は投げ技、足払いは可とする。)

(2)形競技
①競技はトーナメント方式、フラッグ制にて行う。
②演武は2名同時に行う。決勝戦のみ1名ずつ行うものとする。
③ベスト8決定までは、全空連指定の「基本形」の中から選定し、演武する。
同じ形を繰り返し演武できるものとする。
④ベスト8以上は、全空連第1指定形、第2指定形及び競技形リストの中から選定し、演武する。
同じ形を繰り返し演武できるものとする。
- 9 参加資格 (1)団員・監督・指導者は日本スポーツ少年団に登録済みであること。
(2)申込責任者・監督及び指導者のうち2名は、スポーツ少年団の理念を学んだ指導者(コーチングアシスタントやスタートコーチ(ジュニア・ユース)の有資格者であることとする。
(3)スポーツ傷害保険に加入済みであること。
(4)参加者は保護者の承認を得たものとする。
- 10 参加料 参加料1人2,500円、道場負担金2,000円を、4月30日(木)までに下記口座へ振込むこと。
振込は必ず単位団体名で送金のこと。なお、振込手数料は申込者が負担すること。
※道場負担金は空手道専門部会の活動費です。大会に参加しなくても振り込みをお願いいたします。
- 〈参加料等振込先〉

 - ・銀行名：群馬銀行 高崎東支店
 - ・口座番号：普通預金 0788551
 - ・名義：群馬県スポーツ少年団空手道専門部 部会長 佐藤 洋一
- 11 出場制限 (1)個人組手は、各学年6名以内とする。
(2)個人形は、小学4、5、6年生とし、各学年6名以内とする。
(3)同一選手が兩種目に出場することができない。

- 12 審判員 群馬県空手道連盟公認審判員
- 13 表彰 各種別とも3位まで表彰する。(3位までにトロフィーを授与する。)
- 14 関東ブロック
大会出場権 小学4・5・6年生、男女上位2名は、7月25日(土)・26日(日)に山梨県で開催される第45回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会の出場権を得る。(総合開会式は7月24日(金)予定)
出場権を獲得した場合は必ず参加するものとする。
- 15 申込方法 (1) 単位団申込期日 4月15日(水) ※以降、一切受け付けません。
市町村申込期日 4月15日(水) メール及び郵送必着
- (2) 申込方法及び申込先 各単位団は下記2か所に申し込むこと。
- ① 群馬県空手道連盟(メールにて送付)
『申込シート』は、群馬県空手道連盟のホームページからダウンロードしてください。送付先アドレスは、大会申込みmemoのシートにあります。
- 大会申込メールアドレス：gkf.taikai@gmail.com
(申込受付担当者)
〒370-0852 高崎市中居町3-22-5
矢澤克敏 宛 090-9010-3866
- ② 各市町村スポーツ少年団事務局
各市町村のスポーツ少年団窓口を確認の上、申し込んでください。
- (3) 各市町村スポーツ少年団事務局は押印の上、上記①宛てに4月18日までに郵送して下さい。
- 16 その他 (1) 参加にあたっては、全日本空手道連盟検定品の安全具を装着すること。
ニューメンホー(V~VII)・拳サポーター(赤・青)・ボディープロテクター(女子のチェストプロテクター)・セーフティーカップ(男子のみ、少学2年生以下は指導者の判断に委ねる)・インステップガード・シンガード
※拳サポーターについては、小学生は小学生用リバーシブルとし、中学生は赤・青の全空連検定品とする。
- (2) 出場選手は、白布で作成した胸マーク(胸マークサンプルページ参照)を左胸にしっかりつけること。
つけていない選手は失格とする。ただし、選手の体格により、若干の大きさの変更は認めるものとする。(胸マークの他、スポーツ少年団団員証以外はつけてはならない。)
※胸マークについて、中学生については所属中学校名あるいは所属道場名でも可とする。群馬県空手道連盟の大会出場予定者は参加条件に従うこと。
- (3) 応急処置は大会事務局で行うが、その後の処置については、各自で行うこと。
- (4) 参加単位団は補助員2名を出すこと。